

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三三・四七・七二
毎週一回発行

参院選愛知選挙区

すやま初美さんと憲法署名

1月15日、すやま初美参院選予定候補と、日本共産党豊田市委員会・みよし市委員会、豊田市駅前「憲法改悪を許さない全国署名」(よびかけは、

9条改憲NO!全国市民アクション)と、宣伝に取り組みました。
(日本共産党と後援会が予定していた新春のつどいは、豊田



根本みはる市議

本多のぶひろ
市党事務局長

牧田みつお
みよし市議

市内で11日に22人、12日に53人と新型コロナウイルスに感染された方が急増したため、中止としました。

敵基地攻撃能力の保有は違憲

岸田首相は中国や北朝鮮を念頭に、憲法9条に違反する「敵基地攻撃能力の保有」に言及し、防衛費もGDPの2%以上をめざしています。

すやま氏は、こうした軍拡や改憲の動きに対し、「中国の脅威に対抗するために必要だ」という議論もありますが、中国に軍事で対抗すれば、軍事対軍事の悪循環に陥ってしまいます」と訴え。「中国に対しては、国際法に照らした冷静な批判と国際世論で包囲することが必要です」

宣伝に参加した党員や支持者が憲法署名への協力を呼びかけ、高齢の方や高校生が足を止め協力してくださいました。

「ジェンダー平等」にとりくむ

すやま氏は、党愛知県委員会でジェンダー平等を推進する活動をしています。

男女の賃金格差や、家事・育児・介護の負担が重いこと、ふれ、男性の長時間労働や全国へ

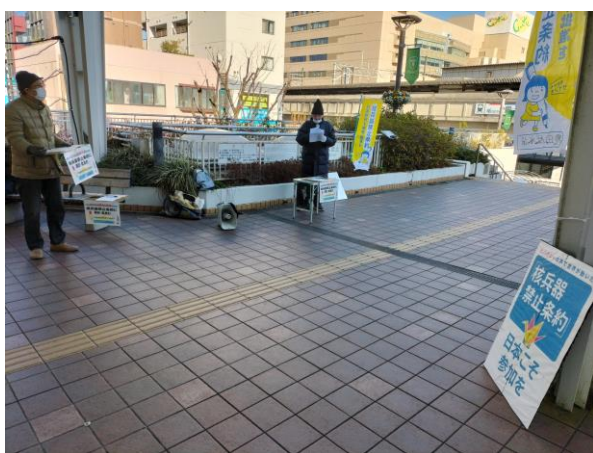
の単身赴任などの問題も含めて、働くルールや仕組みを変えていく決意を語りました。

核禁条約に日本こそ参加を 市駅前で署名14人協力

豊田みよし原水爆禁止協議会(豊田みよし原水協)が豊田市駅前で16日、核兵器禁止条約に日本政府も参加するよう求める署名を集め、私も参加しました。署名には14人が協力してくださいました。

私は、北朝鮮もアメリカも中国も、核兵器の保有や開発をやめるべきです、と訴えました。この署名の共同よびかけ人には、俳優の佐野史郎さんや、漫画家のちばてつやさんらも名を連ねています。

(本多のぶひろ)



今回の署名行動は
2月26日(土)
午後1時30分から
豊田市駅前で
行います。
ぜひご参加ください。
主催は豊田みよし原水協



すやま初美
参議院愛知



本多のぶひろ 市党事務局長
根本みはる 豊田市議会議員

無料 法律・生活相談
おこなっています

◆第2土曜日 午前10時〜12時
◆法律相談は弁護士
◆生活相談は随時、根本議員が対応します。
◆要予約。お申し込みは根本議員か
日本共産党西三地区委員会まで
Tel: 〇五六四一三二七八五

ワクチン接種など、新型コロナウイルス感染拡大に 対応した対策の強化を 党市委員会が申し入れ

新型コロナウイルス感染の急拡大で、私立こども園2園が休園するなど、昨年に匹敵する感染状況となっています。1月17日、根本市議と日本共産党豊田市委員会の本多事務局長は、感染症予防課に、新型コロナウイルス・オミクロン株感染

拡大に対応した対策強化を申し入れました。（左の書面）
ワクチン接種では政府の対応が遅く、ワクチン供給量がようやく示され、接種券の配布が始まりました。また、PCR検査は、不安のある人がいつでも受けられる体制が求められます。

情報

高齢者の3回目接種前倒し

接種券は1月19日から順次発送され、
①個別接種は（使用ワクチン…ファイザー社製、武田モデルナ社製）
1月24日（月）以降に市内医療機関（今回、一部は市HP

に掲載・約120医療機関）で実施。
※かかりつけの医療機関で接種する場合のみ接種券が無くても接種可能。

②集団接種（使用ワクチン…武田モデルナ社製）
2月6日（日）から5会場（豊田市役所、足助病院、スカイホール豊田、フォレスタヒルズ、日本赤十字豊田看護大学）で実施。
※愛知県が実施する大規模集団接種や職域接種でも3回目接種可能。

豊田市長 太田稔彦様

2022年1月17日

日本共産党
市議会議員 根本美春
市委員会事務局長 本多信弘

新型コロナウイルス・オミクロン株感染拡大に対応した対策強化についての申し入れ

新型コロナウイルス感染症が、新年から国内および市内で、再び急速な感染拡大を引き起こしていることをふまえ、今後の感染拡大を想定し、以下のように緊急対策の強化を要請いたします。

- 1, 重症化リスクの高い高齢者などを中心に、3回目のワクチン接種の間隔を6か月を目途に、最大限、迅速、安全に行うこと。
- 2, 「いつでも、誰でも、無料で」受けられるPCR検査を行い、陽性者を保護すること。こども園・学校の職員に対し、定期的に検査をおこなうこと。放課後児童クラブの職員に対し、検査ができるよう支援をすること。
- 3, 薬局などでできる県の無料検査では、検査体制や市民からの問い合わせなど、薬局への負担が多く、また、検査キットが不足していると聞いている。検査体制への支援とキットの確保を国と県が連携を取り、行政が主体で行うよう要請すること。
- 4, 有症者を自宅療養でなく、重症化を防ぐ医療を提供するために、地域の医療機関と連携を図ること。
- 5, 国に発熱外来の体制支援への補助金の復活、診療報酬の引き上げなど、医療機関への十分な支援を要請し、市として、保健所の恒常的な職員増など体制強化にとりくむこと。

投稿

中心市街地に賑わいや 魅力がない 64%

竜神町 本多弘司

今年度行った豊田市の市民意識調査の結果によれば、中心市街地に賑わいや魅力があると感じていない市民の割合（「どちらかといえば思わない」＋「思わない」）は64.3%でした。これは前回調査と比較すると、6.8ポイント増加しています。

これまで駅前再開発は30年間で1千億円以上、「選択と集中」で優先的に予算を使ってきました。駅前通りは綺麗になりましたが、消費税の増税とコロナ禍で、消費は冷え込んでいます。KITARAビルではいくつかの店舗が閉店し、建設当初から600㎡の空室がそのままです。

問題は計画の公開と市民的検討

ラグビーワールドカップでは、経済効果が73億円あったと報告されています。しかし、問題は計画の公開と市民的検討。特に、コロナ感染が拡大しはじめた現在、議会で全会一致した「保健所の体制強化」や暫定となつている「総合福祉保健センター」の建設こそが急がれるべきです。中核市の岡崎市や豊橋市には市民病院もあり、保健所も市役所内でなく、独自にあります。

